

受験番号		氏名	
------	--	----	--

令和6年度 神戸大学工学部第3年次編入学試験

令和5年8月23日 実施

試験問題 「小論文(情報知能工学科)」

全1ページ(表紙を除く)

注意事項:

1. 試験中は、試験監督の指示に従うこと。従わない場合は、不正行為と見なすことがある。
2. 解答開始の合図があるまで、試験問題を開かないこと。
3. 「受験者心得」で持ち込みが認められたもの以外は、机の上に置かず、カバンの中にしまうこと。試験時間中に使用を認められていない物品を机の上に置いたり、使用したりした場合は、不正行為とみなすことがある。
4. 時計のアラーム、時報、目覚まし音の設定をしている者は解除すること。
5. 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類を時計として使用することはできない。これらを持っている場合は、アラームを設定している者は解除し、必ず電源を切ってから、カバンの中にしまうこと。アラームの解除の仕方が分からない場合は、監督者に申し出ること。試験時間中に、これらを身に着けていた場合は、不正行為と見なすことがある。
6. かばんなどの持ち物は、椅子の下に置くこと。
7. 机の下の物入れは、使用しないこと。
8. 答えは、黒鉛筆またはシャープペンシルで解答すること。
9. 答えは、別紙の解答用紙に解答すること。大問ごとに、解答用紙が分かれているので注意すること。
10. 試験時間中に質問等がある場合は、手を挙げて試験監督に申し出ること。
11. 試験途中の退室は認めません。ただし、トイレに行きたい場合や気分が悪くなった場合は、手を挙げて試験監督に申し出ること。
12. 解答開始の合図の後、問題・解答・下書用紙全てに、受験番号、氏名を記入すること。
13. 配布した用紙(問題・解答・下書用紙)は、試験時間終了後にすべて回収します。持ち帰ることはできないので、注意すること。

令和6年度 神戸大学工学部第3年次編入学試験
情報知能工学科 小論文問題

近年、生成モデルの性能が飛躍的に向上し、画像生成や対話型 AI などさまざまな応用がなされている。しかし同時に、生成モデルが社会に与える影響の大きさからさまざまな問題が生じている。例えば、科学技術論文において、生成モデルを使用して文章を作成することの是非が現在も議論されている。

【問題1】生成モデルと科学技術論文に関する以下の文章を読み、(1)と(2)に答えよ。

著作物につき引用文は
公開していません。

(1) Nature 誌と Science 誌の、AI に対する方針の違いについて説明せよ。

(2) AI によって生成された文章を検出するために研究されている手法について説明せよ。

【問題2】大規模言語モデルと対話型 AI の構造や仕組みについて、知っていることを 200 文字程度で説明せよ。

【問題3】科学技術論文への利用以外に、生成モデルの性能向上によって現在生じている、あるいは今後生じることが懸念される課題を2つ挙げよ。また、それらの課題を解決する方法について、それぞれ 250 文字程度で自分の考えを述べよ。